



おおやっ子



大屋小学校
ホームページ

養父市立大屋小学校 令和8年2月2日 発行

『ハッピートーク』始まる

本年度、本校では「わかる！できる！つながる！夢中になれる学習」を研修テーマとしています。3学期から、この「つながる！」をより充実させるために、全校で取り組む『ハッピートーク』をスタートしました。

「対話力」を高める第一歩は、技術よりもまず「安心感」です。子どもたちは「安心して話ができるのはどんなときか」を考え、「最後まで聞く」「笑顔で聞く」「質問や感想を伝える」といった、相手への思いやりが大切であることを確認しました。

先日、全校生（縦割り班）による異年齢交流を行いました。お題は「冬休みの一番の思い出」。上級生が優しくうなずき、下級生が安心して自分の体験を語る、温かな光景が校内のあちこちで見られました。「自分の話を受け止めてもらえる」という実感が、他者となつながら喜びへと変わります。この『ハッピートーク』で培った土台を、日々の授業や学校生活での深い学びへと繋げていきます。



スキー教室 1/23

前日に大雪警報による臨時休業となり、開催できるか心配しましたが、雪質や天候にも恵まれ、最高の環境でスキー教室を実施することができました。最初は不安に思っていた子どもたちも、保護者ボランティアの方のご支援もあり、どんどん上達し、大満足の1日でした。



13日(金)はオープンスクール

13:25～14:10 授業参観（1・2・3・4年生）

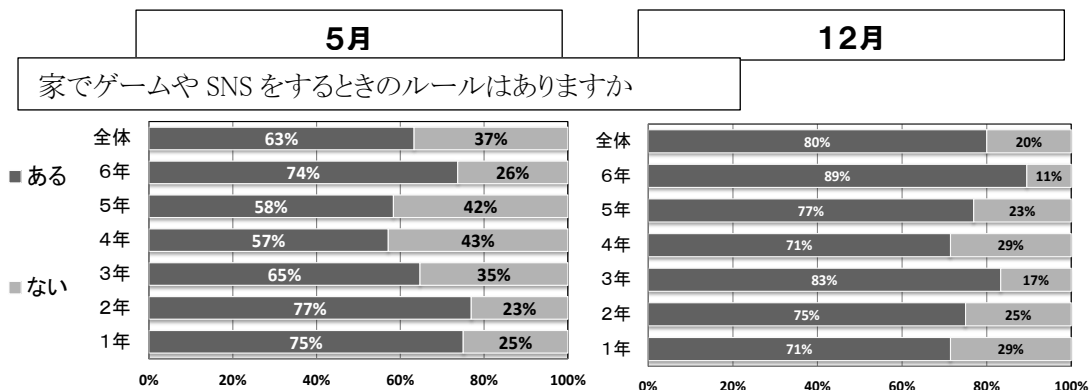
14:15～15:00 授業参観（3・5・6年生）

※3年生は2時間続きの授業です。

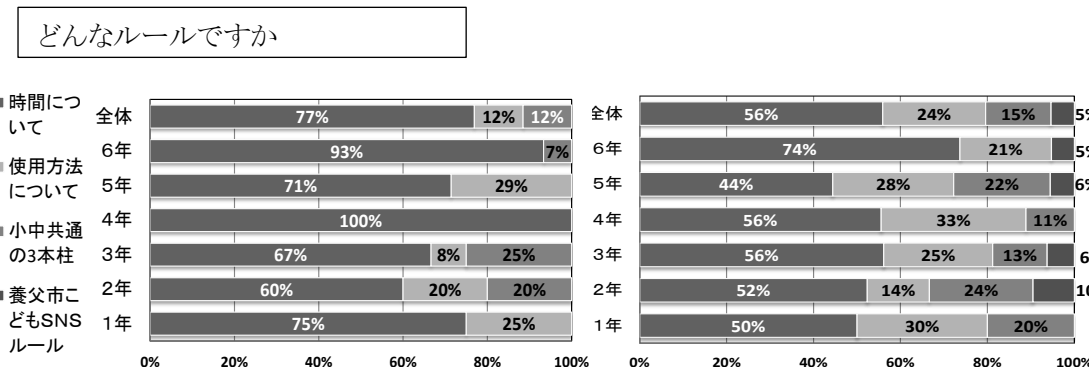
令和7年度 生活アンケート(児童アンケート)から part2

前号に引き続き、生活アンケートの集計結果を一部お伝えします。今回は、家でのゲーム・SNS(インターネット)の使用状況についてお伝えします。

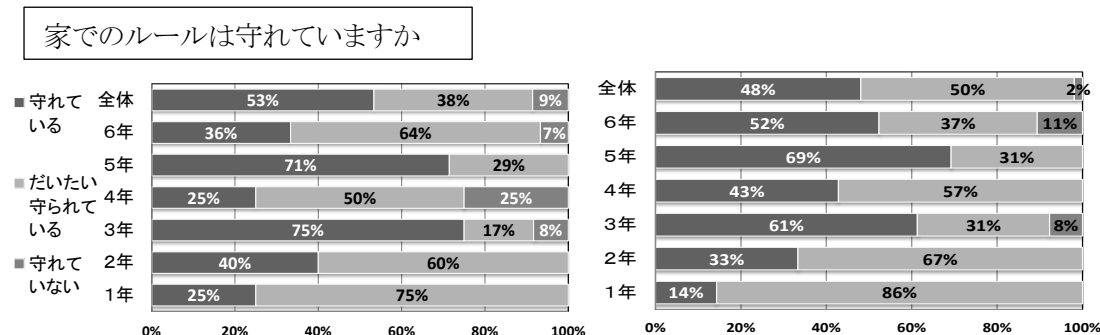
(紙面の関係でグラフが小さく申し訳ありません。HP でもご確認いただけます)



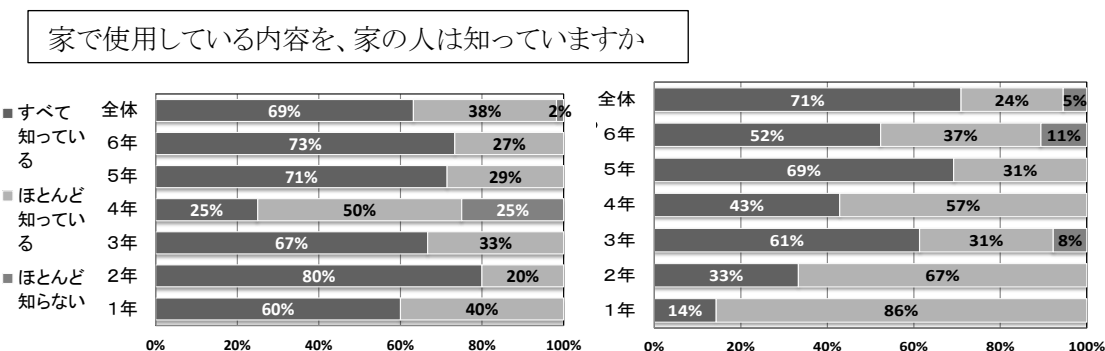
5月より12月の方が、多くのご家庭でルールを設定していただいているようです。



ルール設定の第一段階は「時間」。そして「使用方法」についても考えていただいているようです。是非大屋小中や養父市のルールも参考にいただければと思います。



約半数の児童が守れています。低学年の方が、「守れている」と答えている割合が下がっていることが気になります。



インターネットは、便利なツールで、将来的にも活用できる力を付けることは大切です。しかし、未成年の間は、保護者が使用について一緒に考えることが大切です。

以前は、家庭での心配事といえば「外遊びが減った」ことや「テレビの視聴時間」などでした。しかし現代、私たちの生活は一変しました。インターネットはいつでもどこでもつながる便利さがある一方で、ご家庭でルールを決めたり、お子様を見守ったりすることは、昔よりもずっと難しくなっています。技術の進歩は、驚くほどの速さで進んでいます。数年後には、今話題の生成AIが子どもたちの日常に当たり前のように入り込み、さらに新しい技術も次々と現れることでしょう。

こうした激動の時代の中、ご家庭だけでお子様を支え、守っていくのは決して簡単なことではありません。だからこそ、家庭・学校・地域がこれまで以上に手を取り合い、社会全体で温かく、時に厳しく子どもたちの成長を見守っていくことが求められています。